取扱説明書

ZETA RACING FFボトムアジャスター KYB AOS / SHOWA AOS

この度はZETA RACING商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
下記の内容をよくご覧になり正しく作業を行ってください。

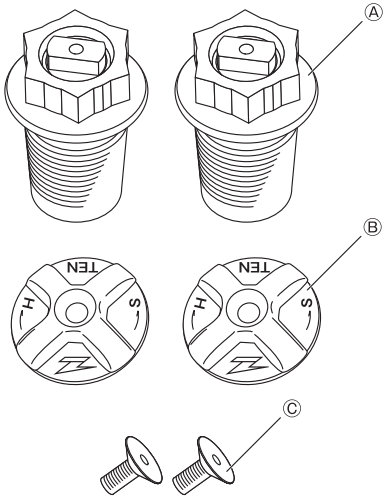
1.注意事項

・作業には専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となる場合があります。
・作業内容に不安がある場合はサスペンションプロショップにご相談、ご依頼ください。
・サスペンションの車体からの取外し・取付けは各車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照し作業を行ってください。
・異常が認められた場合は作業を中断し、弊社までお問合せ下さい。
・製品に対し、加工・改造を行わないでください。事故や破損の原因になります。
・作業時は保護メガネ等を使用し、ケガのないように注意してください。

2.セット内容

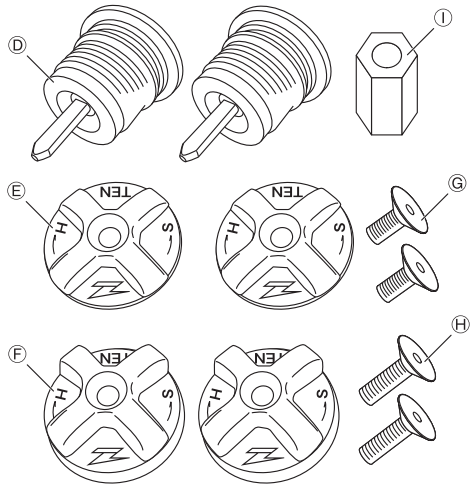
セット内容（KYB）

Ⓐアジャスターボディ（KYB）……2個
Ⓑダイヤル（KYB）……2個
Ⓒダイヤル取付けボルト（KYB）….2個



セット内容（SHOWA）

Ⓓアジャスターボディ（SHOWA）……2個
Ⓔダイヤル〈ロータイプ〉（SHOWA）……2個
Ⓕダイヤル〈ハイタイプ〉（SHOWA）……2個
Ⓖダイヤル〈ロータイプ〉取付けボルト（SHOWA）……2個
Ⓗダイヤル〈ハイタイプ〉取付けボルト（SHOWA）……2個
Ⓘ専用組立てツール……1個

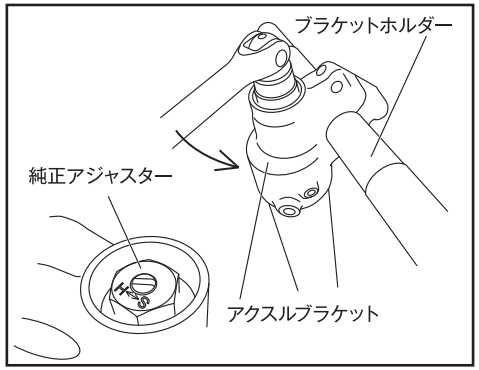


3.取付け方法

1) 車体からフロントフォークを取外します。

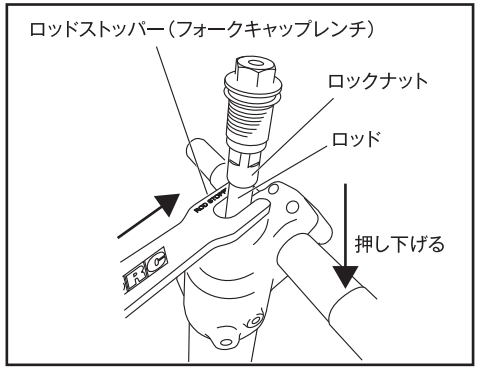
2) 純正アジャスターを取外す前に、マイナスドライバーを使用し現在のアジャスターのクリック段数を記録します。
※時計回しに締め込み、止まる位置まで何クリックあるか（一番締め込んだ位置から何クリックだったのか）を記録します。

3) アクスルブラケットから純正アジャスターを取外します。〈☆〉



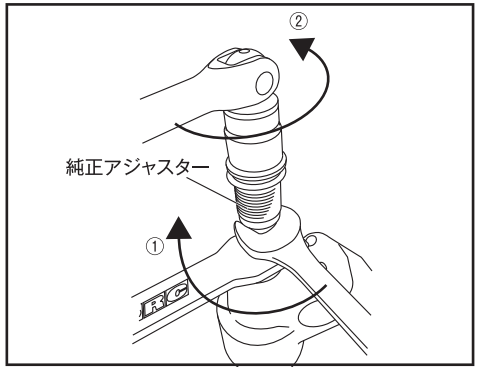
4) アクスルブラケットを押し下げ、飛び出したロックナットの下にフォークキャップレンチのロッドストッパーを差し込み固定します。〈☆〉
【参考】DRC PROフォークキャップレンチ
（KYB）品番：F8168/メーカー品番：D59-37-170
（SHOWA）品番：F8169/メーカー品番：D59-37-171





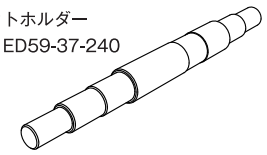
5)①ロックナットを緩め、②純正アジャスターをロッドから取外します。

6) ロックナットが一番下まで下がっているか確認します。下がっていない場合は、一度アクスルブラケットを押し下げ、ロックナットを一番下まで下ろします。

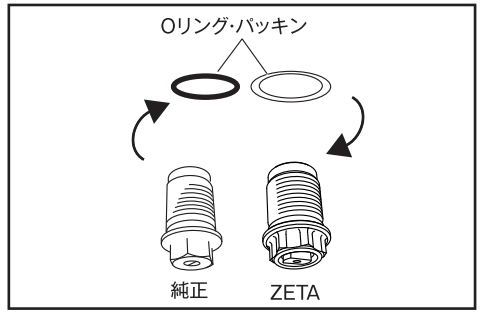


〈☆〉印の作業はブラケットホルダーを使用するとスムーズに作業ができます。バイスが無い場所でも作業が可能です。

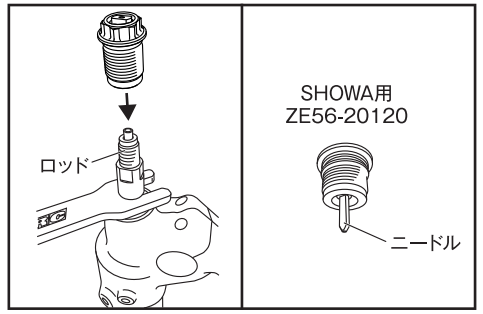
【参考】enzo x DRCブラケットホルダー
品番:F8197/メーカー品番：ED59-37-240



7) 取外した純正アジャスターからパッキン・Oリングを ZETAボトムアジャスターに移植します。

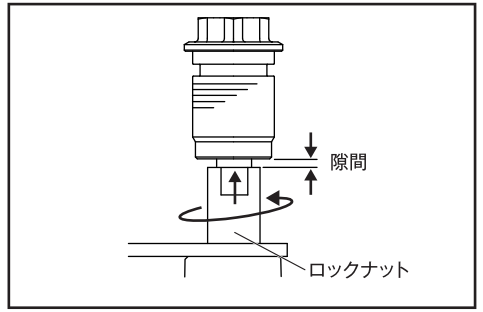


8) ZETAボトムアジャスターをロッドに取付けます。
※SHOWA用はニードル先端を差し込む相手（プッシュロッド）の形状に合うように取付けます。
※ロッドに取付ける際、手締めにて、止まる位置まで必ず締め付けてください。

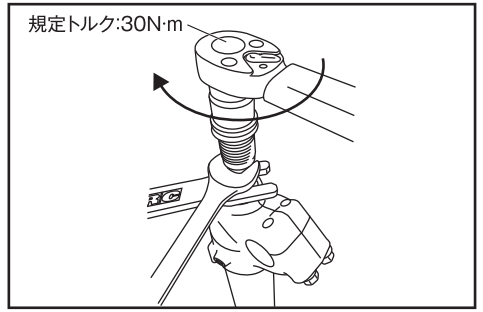


9) アジャスターボディを、手で止まるまで締め付けたら、ロックナットとの間に隙間があることを必ず確認してください。
※アジャスターボディをロッドに締め付け終わる前にロックナットに当たってしまうと、組立後にフォークの全長が変わってしまう場合があります。

10) スパナを使用し、ロックナットをアジャスターボディに当たるまで締め付けます。



11) アジャスターボディにトルクレンチを掛け、規定トルクにて締め付けます。
※規定トルク：30N·m
※SHOWA用（ZE56-20120）は付属の専用組立てツールを使用し締め付けてください。



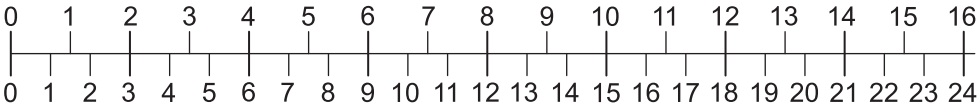
12) アクスルブラケットを押し下げ、フォークキャップレンチを外します。〈☆〉

13) アジャスターをアクスルブラケットに規定トルクにて締め付けます。〈☆〉
※規定トルク:60N・m

14) 下記を参考に、分解前に記録したクリック位置にダイヤルを合わせます。

【クリック位置調整】
KYB用(ZE56-20110)は、細かい調整ができるようにダイヤル1周でクリック段数を6段に設定しています。純正アジャスターのクリック段数が1周で4段の場合は、下記の表を参考に分解前に記録したクリック段数と近い位置にダイヤルを調整してください。

〈4クリックの場合〉



〈6クリックの場合〉

15) フロントフォークを車体に取付けます。

16) アジャスターボディにダイヤルをセットし、ダイヤル取付けボルトを使用し固定してください。
※ダイヤル落下防止のため、ダイヤル取付けボルトに中強度のネジロック剤を塗布してから取付けてください。
※SHOWA用(ZE56-20120)はお好みでロータイプもしくはハイタイプのダイヤルを選んでご使用ください。



ロータイプ



ハイタイプ

